

■追加特記仕様書

項目	内容
既存塗膜	当該橋梁に使用されている既設塗料は、低濃度PCBが含まれているため、【PCB廃棄物の処理作業当における安全衛生対策について_H17.2.10_厚生労働省基準局長通知】を遵守し、施工を行うこと。
既存塗膜の運搬	既存塗膜は、低濃度PCBが含まれており、受注者で処分できないため、ドラム缶へ密閉し、大台町所有の倉庫へ運搬すること。運搬について、【低濃度PCB廃棄物 収集・運搬ガイドライン】を確認し、遵守すること。
既存塗膜の運搬	運搬用に使用するドラム缶については、現時点では想定数量で計上しているため、施工後、ドラム缶数量が変更となった場合には、変更契約の対象とする。
塗装関係（素地調整）	素地調整工（塗膜除去工）は、当初設計では循環式ブラスト工法を想定している。他の工法を用いたい場合は、処分量減少する工法に限り、監督員と協議できる。
塗装関係（塗装塗替）	塗装施工時は、塗料が施工箇所周辺に飛散しないように施工すること。
足場工関係	ブラスト施工用の吊足場は、板張防護とブラスト用養生シートで密閉空間とし施工すること。
足場工関係	板張防護、シート張り防護の設置は、粉塵等が飛散しないように目張り等を施し隙間を埋めること。
安全費	呼吸用保護具及び労働衛生保護衣類は、現時点では想定数量で計上しているため、施工前に監督員と協議し、必要数量を確定すること。なお、それらについては、変更契約の対象とする。